

# With コロナ 高まる「多古町」への関心



町で把握している移住相談件数は、平成30年度22件、令和元年度52件と年々増加傾向にあります。

近年、田舎暮らしへの関心が高まる中、今回の新型コロナウイルス感染症に伴うテレワークの浸透や、新しい生活様式に対応する居住環境への意識の変化から、地方への人の流れは今後更に加速するものと考えられます。

## 美味しい食事と空気

### 移住とは

仕事や家族の事情ではなく「暮らし方そのものを変える」ため目的を持って転居をすること。「引っ越し」と同義ではなく、「生活スタイル」を変えることを目的とし、ライフスタイルの変革を伴う転居を指します。

(引用：NPO 法人 ふるさと回帰支援センター)

## 美しく豊かな自然

魅力あふれる多古町を  
私たちが先頭に立ち

発信していきます！

## 安心の子育て環境

萩原宏紀さん (飯笹) 並木恵祐さん (横浜市) 依知川典子さん (高田) 菅澤俊江さん (高津原) 平山富子さん (方田) 佐藤秀美さん (埴) 高田照子さん (大門)



# Tako 多古町 Town 移住 Coordinator 誕生！



## 輝く

未来へ向け  
多古町の  
魅力を発信

令和2年6月1日、町では多古町への移住・定住の促進や地域活性化に意欲のある方13名を多古町移住コーディネーターとして登録しました。移住コーディネーターは、少子高齢化・人口減少社会が進展するなか、都市部から多古町へと人を呼び込むため、町の魅力を広く発信していきま

## 移住コーディネーターの皆さんをご紹介します。

瀬谷 涉さん (井戸山) 佐藤利治さん (多古台) 佐藤 浩さん (墨田区) 内山幸三さん (坂) 秋元 譲さん (飯新) 遠山慶太さん (南和田)

